

交通安全 職員も守ってね

障害児入所施設やグループホームなどを運営する社会福祉法人「室蘭言泉学園」（室蘭市母恋北町）は、秋の交通安全運動（21～30日）に合わせて、安全運転を呼び掛けるポスターとチラシ入りのポケットティッシュ千個を製作した。

同学園では、業務で職員の車の利用が増えており、意識向上を図る目的で初めて取り組んだ。

絵柄はポスターが5種類、ティッシュが16種類。運営する児童養護施設「わかすぎ学園」と障害児入所施設「室蘭言泉学園」の児童・生徒が、職員と協力してデザインを考えた。スマートフォンを見ながら車を走行させる「ながら運転」

児童施設の子ら

室 蘭

ポスターなど製作

や、飲酒運転の防止を呼び掛けている。

ポスターは運営する各施設に張り、ティッシュは来訪者に配布する。同学園の伊藤裕司総合施設長は「子どもたちが描いたポスターは職員にも好評。年間を通じて取り組みたい」と話した。

（渡辺愛梨）



子どもたちがデザインしたポスターとポケットティッシュ